

酪農【葛巻町】

産地探訪

明治25年の乳用牛導入から128年の歴史のある葛巻町は、乳牛の飼養頭数、生乳生産量において東北一の規模を誇る酪農の町。現在は、生産者108人が一日に87トンの生乳を出荷している。品質が良くないと作ることができない低温殺菌牛乳の原料としても使われている。



ふじもり やすたか
藤森 康隆さん (40) 【葛巻町・葛巻】

27歳の時、酪農の仕事をはじめ、経産牛80頭、未経産牛60頭を飼育。牛乳を搾って出荷する作業というよりは、食品を作っている気持ちを大事にし、自分が飲みたくなる牛乳を出荷することにこだわっています。



やしき なな
屋敷 南奈さん (東部営農経済センター葛巻地区担当課)

人工授精師として葛巻町内の酪農と畜産の農家さんを担当しています。それぞれの農家さんの牛の育て方や特徴などももっか勉強中です。みなさんに頼りにされる人工授精師になれるように頑張っています。